

平成30年度各学年における検証改善サイクル スケジュール ～学力調査等との関連から～

尾道市立高西中学校

H29学年	1月	2月	3月	H30学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H31学年
小6				中1													中2
中1				中2													中3
中2				中3													
中3																	
				学年部	各学力調査の分析及び、年度末までの計画を具体化する。(9月7日まで) 課題を意識した授業の在り方の共有「書く」ことを意識した帯タイム・補充学習の徹底 中間試験で検証問題を実施												
				研究主任	校内研修(課題を意識した授業についてのイメージの共有) 授業公開 アンケートの実施による取組の検証(12月末) アンケートの実施による取組の検証(2月末)												
				教務主任	スケジュールの掲示(9月上旬まで) 改善計画の共有 授業観察 経営会において2学期の取組の成果と課題をまとめる												
				教頭	経営会議で年度末までの取組について協議(9月上旬) スケジュール管理 授業観察 3学期の取組の具体の共有(12月末) 3学期の取組の確認(1月13日まで)												
				国語	課題となった設問、領域等の改善 国語 領域(B3二) 正答率(62.3) 無答率(0.0) 社会 領域(9(2)) 正答率(40.2) 無答率(10.7) 理科 領域(6(1)) 正答率(53.3) 無答率(0.0)												
				社会	課題となった設問、領域等の改善 全国学力 国語 領域(B3二) 正答率(62.3) 無答率(0.0) 数学 領域(9(2)) 正答率(40.2) 無答率(10.7) 理科 領域(6(1)) 正答率(53.3) 無答率(0.0)												
				算数・数学	課題となった設問、領域等の改善に向けた授業改善 市学力調査 国語 領域(4(2)) 正答率(37.6) 無答率(15.2) 数学 領域(5(2)) 正答率(54.4) 無答率(4.0) 理科 領域(10(1)) 正答率(64.0) 無答率(9.7) 社会 領域(3(2)) 正答率(56.4) 無答率(16.8)												
				理科	課題となった設問、領域等の改善に向けた授業改善 国語 領域(4(2)) 正答率(37.6) 無答率(15.2) 数学 領域(5(2)) 正答率(54.4) 無答率(4.0) 理科 領域(10(1)) 正答率(64.0) 無答率(9.7) 社会 領域(3(2)) 正答率(56.4) 無答率(16.8)												
				英語	学びの変革に向けた授業改善 場面を意識しながら、聞きたい内容を正しい疑問文で質問する活動や、内容についての読み取りで根拠となる部分に線を引かせる活動を取り入れる。読み取った根拠となる単語や表現に注目させる指導を継続して行う。												
					めざす児童生徒の姿の達成												次年度の目標の設定
					国語 目標値(70.0)実施後() 数学 目標値(65.0)実施後() 理科 目標値(70.0)実施後()												